

1月はロータリー理解推進月間です
THE WEEKLY REPORT

RI第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 テーマ

相互の理解と
地域との つながり

2011-2012 年度 RI会長
カルヤン・パネルジー

次回例会予定 1月18日 新年会 一久苑
1月25日 外部卓話 横島義昭様

VOL. 49 No.23(通算No. 2304)

2012年1月11日(水)例会プログラム

点 鐘
君が代・ロータリーソング
ビジター紹介
出席報告
SAA報告
諸 報 告
幹事報告
会長挨拶
年頭のあいさつ



2011-2012年度

会長 大塚 令昌

幹事 齋藤 広巳

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875 Fax.0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.49 No.22(No.2303) 12月21日(水)曇り (司会 染谷正美委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆前期事業報告 各委員会

☆半年を振り返って

幹事報告 斎藤広巳幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸西RC、水戸東RC

例会変更通知 藤代RC 1月2日、1月9日 休会

臨時理事会報告

1. 新会員推薦について

会員増強委員会より、1名の推薦がありました。選考委員会と職業分類委員会へまわしました。

……承認される……

会長挨拶 大塚令昌会長



皆様、本日は前半12月の例会最終日となり12月も師走となりましたので、前にも少し述べましたように 師走についてお話をさせて戴きます。師走は、日時がはてる「しはつる」から転じたとされておりますが、他の呼び方には「かぎりつき」又は「ごくつき」「うめはつき」また「ゆきつき」「みふゆつき」「ゆきつき」等があります。平野にも雪が降り積もる時期とされております。池には氷がはり、大地には霜柱が見られるころになります。7日頃が冬至となり、一年で最も日の出ている時間が短く、夜が長い日とされ夜遊びは禁物です。この日を堺に日が延びてまいります、旧暦ではこの日を年の始まりとしているようです。

12月についてお話をさせて戴きました。後程前期の会長報告をさせて戴きます。以上です。

前期事業報告

会員組織委員会 青木正弘委員長



5つの委員会の委員長に全ておまかせしております。

会員増強委員会 鈴木邦彦委員長



1名の推薦があがりました。もう1人、推薦があるようですが、退会はしないようお願いいたします。

1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

職業分類委員会 長塚 暁委員長



本日1名の推薦がありました。検討したいと思います。

広報委員会 武藤康之委員長

当委員会は委員長に武藤、副委員長に北村仁会員、委員に中川莞爾会員という年齢的に大変バランスの良いメンバーにて構成され、半年間、とてもスムーズな委員会活動を行って参りました。

事業内容としては、例年通りクラブ週報を各行政団体及び近隣の高校へ配布しております。なお、広報委員会の目的としては、「対外的PR活動を通して、地域社会及び諸団体に当ロータリークラブの理解と周知を図っていく」という事になっておりますので、後期は新聞等、マスコミに当クラブの活動や事業を取り上げてもらえるよう働きかけを行い、クラブの認知度向上に努めたいと考えております。

SAA委員会 鈴木勝久委員長



皆様のご協力により、運営がスムーズになっております。ニコニコボックスも50%を超えました。ただ、お弁当の余りが少し多いように感じました。後期もお弁当の無駄がないように欠席につきましては、前日までをお願いします。

社会奉仕委員会 松崎隆詞委員長



- ・古河ロータリークラブとマッチンググラントを利用して、東日本大震災の被災地の子供たちを「あすなろの里」に招いてバーベキューの実施
- ・常総市、つくばみらい市のグランドゴルフの協賛
- ・赤い羽根募金の協力
- ・バザーの協力

新世代奉仕委員会 横山 修委員長



- ・ライラセミナーの参加 米山奨学生
- ・アクトの日に参加
- ・9月の月間にはローターアクト地区代表の浅香さんより、卓話を頂きました。

職業奉仕委員会 熊谷 昇委員長

- ・四つのテストの斉唱
- ・職業宣言のセット
- ・10月の職業奉仕月間には、清水バスターガバナーの卓話の実施
- ・5月くらいに、職場見学の実施を考えております。



1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

プログラム委員会 染谷正美委員長



7月7日に大塚・斎藤年度がスタートして、今日で半分になります。皆様のご協力を頂きまして、例会がスムーズに運営出来たのかなと思います。前半は研究会やイベントがありましたので何とかできましたが、後半にはそのようなものがなくなり、皆様方の卓話または外部卓話混ぜながらやっけていこうと思っております。なかなか卓話をやって頂ける方もいないので、是非皆様のご協力を得てやっていきたいと思っております。特に外部卓話になりますと、皆様方からの推薦を頂きませんと見つからないという状況です。クラブ管理運営委員会の小島委員長からは、少しお金を使ってもいいから目玉になるようなものをやるように、と言われておりますが、30分という卓話の時間となりますと非常に難しく委員会の中でどのようにしたらいいのか協議をしているところです。もし、皆様のなかでこの様なものがあるという方、またこのような話をして欲しいという要望が御座いましたら、是非プログラム委員会の方へ声をかけて頂ければと思います。宜しくお願い致します。

半年を振り返って

斎藤広巳幹事



始めに幹事として、水海道ロータリークラブ全会員の皆様に任期の半분을過ぎるにあたり、心より感謝申し上げます。

幹事の役割は、クラブが効果的に機能するよう援助することとありますが、大塚会長に指導頂き、事務局の和久さんに協力を頂きながら半期を過ぎようとしていますが、幹事としての役割を果たす事が出来たのかとても不安なところです。

1月より後期のスタートとなりますが、2月26日にIM、4月7日・8日に地区大会と大きな事業が残っておりますので、皆様のご協力でも多くの会員の参加をお願いしたいと思います。力不足とは思いますが、後期も頑張ってみますので、会員の皆様のご協力続けて宜しくお願い申し上げます。

大塚令昌会長



各委員会の委員長の皆様先週に続き委員会報告有り難うございました。皆様平成23年度も余すところ10日程になりました。23年度は東日本大震災に見舞われ出足のくじかれた年月となりました。茨城県も震災県となりロータリークラブ内でも大きな痛手のクラブもあったようです。まずは心から一日も早い復興をお祈りする次第です。

さて、私大塚・斎藤年度もクラブ会員の皆様に助けられ半年を過ぎようとしております。そして水海道ロータリークラブ2011-12年度の会長のテーマを掲げさせて頂きました。「相互の理解と地域とのつながり」です。このテーマを胸に秘め半期を努力してまいりました。先ず、皆様と如何にたくさん話し合いが出来るかでした。それには、委員会に出席をし、一人でも多くの皆様とお話を持つことと、例会の前に多くの会員と挨拶をする事を実行して参りました。又本年度は、クラブ管理運営委員長より早々の各委員会が実行されましたので、委員会に出席する事が出来ました。後期に向かって、その内容を理解し解決して行きたいと考えております。そして今年度最大の行事、ガバナー公式訪問が12月7日行われましたが、水海道ロータリークラブの信念をもって、クラブ協議会を出来た事は、会員の皆様のご協力の賜物と心より御礼申し上げます。そして後半に向かって、大塚・斎藤年度も微力ながら皆様のご協力を戴き邁進してまいりますので、宜しくご支援の程お願い申し上げます。最後に、24年度新年にあたり皆様のご健康とご繁栄をお祈り申しあげ、前期のご報告とご協力の御礼とさせて頂きます。

1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

出席報告 (登坂 寛委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
56名	42名	14名	0名	14名	100.00%

ニコニコボックス 鈴木勝久委員長

入金計 ¥54,000 累計 ¥1,222,000

半期御協力ありがとうございました。後期も続いてよろしくお願ひ致します。大塚会員
前期お世話になりました。後期宜しくお願ひします。斎藤・田上・小島・北村(陽)・五木田(裕) 各会員
大塚会長、斎藤幹事、前半が無事に終わり、おめでとうございます。青木(正)会員
大塚会長、斎藤幹事、前期お疲れ様でした。皆様、良いお年をお迎え下さい。石塚(克)会員
ようやく一年を過ごす事が出来ます。皆様、健康には十分留意過ごして下さい。鈴木(豊)会員
前期お世話になりました。松村会員
雑誌委員会、半期お世話になりました。来年もよろしく。瀬戸会員
いろいろお世話になりました。よいお年をお迎え下さい。大串会員
今年一年ありがとうございました。横山会員
半年間、無事に過ぎましたので。山崎会員
一年間大変お世話になりました。倉持会員
今年一年お世話になりました。松崎会員
一年間お世話になりました。良いお年をお迎え下さい。島田会員
本日、早退致します。穂戸田会員
先週欠席しました。草間会員
しばらく出席できませんでしたので。鈴木(茂)会員
先週欠席してしまい、申し訳ございませんでした。木幡会員
本年は、SAAの例会運営に御協力頂きまして、ありがとうございました。来年も宜しくお願ひ致します。
鈴木(勝)会員

会報委員会

青木清人委員長

松崎隆司副委員長

木幡 浩委員

家族とともに

ロータリーの兄弟・姉妹の皆さん、

8月の下旬、妻のピノタと私はガーナにいました。ロータリー財団管理委員会副委員長のサム・オクゼトや熱心な地元のロータリアンたちに、首都アクラから60マイル(約100km)ほどのところにあるアプティアテティという小さな村で行われた「水プロジェクト」のテープカットに誘われたからです。

家族が集まって地域社会を形成

私たちは午前11時ごろ現地に着きましたが、村人全員がその場にいるように思えました。私たちを歓迎するために朝早くから待っていてくれたのです。これまでこの村の女性たちは川の水をくむために、3マイル(約5km)あまり歩かなければなりませんでした。今では、村にできたポンプ付きの井戸から、安全で清潔な水を得ることができます。これは、ロータリーとUSAID(アメリカ国際開発局)が協同で実施した、簡単ではあるものの効果的なプロジェクトでした。

1月はロータリー理解推進月間です

THE WEEKLY REPORT

しかし、その日私たちに最も衝撃を与えたのは家族でした。男も女も子どもたちも、みんなが一緒になり踊ったり、歌ったりして私たちを歓迎してくれました。このことは、世界中どこでも、人々は家族となり、その家族が集まって地域社会を形成しているのだということを私に教えてくれました。

家族から始まる

そして、この出来事は、家族がすべての事柄の始まりであるという理由で、今年度の強調事項の最初に家族をもってきた私を幸せにしてくれました。家族は生活の始まるところ、一日が始まる場所、そして私たちロータリーの奉仕活動を始めなければならないところだからです。なぜならば、地域社会を、そしてロータリーを形成している単位は、家族であって、個人ではないからです。

ロータリーの奉仕に家族を取り込むよう奨励することは私の重要な優先事項の一つです。私は、ロータリーは決してロータリアンと家族の間に垣根をつくるべきではないと、非常に強く感じています。ロータリーの奉仕は、家族が、より親しい関係になるようなものであるべきです。私自身のことを申し上げますと、もしロータリーのイベントに妻のピノタを連れていけないようなら、その答えは明白です。私は行きません！

ロータリーは「私たちのため」

ロータリーは「私のため」ではなく、「私たちのため」のものです。私が、各地区が地区大会に家族を迎え、配偶者や子どもたちを奉仕プロジェクトに参加させ、家族も共に出席することを念頭に置いた例会を企画することを奨励しているのは、このためです。今日、そして明日、家族たちをロータリーに巻き込めば巻き込むほど、ロータリーはもっともっと繁栄するでしょう。

ロータリーとは何でしょう？ それはいろいろあります。しかしながら、その中核となるものとして、ロータリーは次のような言葉で表せます。「あなたの隣人をあなた自身と同じように愛しなさい」。ロータリーは愛です。そしてその愛は「私たち」——そして私たちの身近な人々とともに始めるべきなのです。

KALYAN BANERJEE

PRESIDENT, ROTARY INTERNATIONAL

Copyright 2003-2011 THE ROTARY-NO-TOMO

Rotary World Magazine Press **ロータリーの友**

ロータリーの友事務所 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階 Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
email hensyu@rotary-no-tomo.jp

ツウンバからの連絡

Unfortunately we have not had any students apply for short term exchange with Mitsukaido Rotary Club this January. We very much enjoy the relationship our club has with you and would welcome your students later in 2012. We will certainly seel out applicants for 2013 to keep our program alive.

Best wishes for 2012.

Regards

「残念ながら1月に水海道ロータリークラブとの短期交換学生の申し込みはありませんでした。私たちのクラブとのつながりをとても喜ぶと共に 2012 年、何れあなた方からの学生を待ち望んでいます。もちろん、我々も引き続き 2013 年に向けて募集していきます。良いお年を！ 敬具」